

第6章

事柄について調べるには

この章で紹介するインターネット上のツールは主に図書館ホームページの下記からアクセスできます。



6-1 事柄について調べる（全般）

人名や地名、名称、用語、事象等の「事柄」を調べるときは、百科事典・人名事典・地名事典・専門事典などの辞書・事典類を利用します。附属図書館で所蔵している冊子体のほか、Webで公開されている辞書・辞典や、秋田大学で契約しているデータベースなども利用可能です。

【Webで利用できる辞書・辞典類】

◇「Japan Knowledge」（ジャパナレッジ） https://japanknowledge.com/library/ 上記URL または 図書館HP [検索ツール] ▶総合：図書からアクセス。 ※学外から利用するときは、学認ログインが必要です。 ※同時アクセス数に上限があるため、ログインできない場合は、時間を置いて再度お試しください。 日本大百科全書（ニッポニカ）をはじめとするさまざまな百科事典・辞書・ニュース・学術サイトURL集等を横断検索できる日本最大級の辞書・辞典サイト。 【収録コンテンツの例】 日本国語大辞典（小学館）/日本人名大辞典（講談社）/東洋文庫（平凡社） 週刊エコノミスト（毎日新聞社）/会社四季報（東洋経済新聞社） 等	
◇「コトバンク」 https://kotobank.jp/ 朝日新聞、朝日新聞出版、講談社、小学館などの大手出版社や企業の辞書・事典類に掲載されている用語を横断検索できる用語解説サービス。用語解説のほか、関連するニュースや関連書籍も同時に検索可能。 【収録コンテンツの例】 デジタル大辞泉（小学館）/デジタル版日本人名大辞典+Plus（講談社）/ プログレッシブ英和中辞典（小学館）/知恵蔵（朝日新聞出版）/ 等	
◇「Weblio」（ウェブリオ） https://www.weblio.jp/ 複数の辞書・事典に加え、官公庁や企業、研究者が作成した用語集などを横断検索できる統合型オンライン辞書サービス。 【収録コンテンツの例】 著作権関連用語（文化庁）/特許用語集（特許庁）/山岳用語辞典（昭文社）/ プライマリ・ケア英和辞典（日本プライマリ・ケア連合学会） 等	

専門事典の多くはまだ冊子体のため、次節からは冊子体の資料も含めて紹介します。辞書・事典コーナーや参考図書コーナーに配架されていますが、**所在が変更になる場合もありますので、OPACで個別に所在を確認してからご利用ください。**

※本章で表記している請求記号ラベルは、中央図書館のものであります。

6-2 百科事典

「百科事典」は、人名、名称、地名、事象などの概要を調べるときに便利なツールです。

冊子体の百科事典を使うときには、自分が知りたい事柄が他の項目にも収録されていることもありますので、「索引」を引くことを忘れないでください。

◆◇「日本大百科全書」全 25 巻 小学館 1994 1 つの項目の主題範囲が狭い小項目方式の百科事典。 電子版（ジャパンナレッジ版）では、定期的な情報更新・改訂作業を実施している。	
[冊子体所在] 中央図書館：2 階 C 辞書・辞典	[電子版] ジャパンナレッジ ※同時アクセス数上限あり ※学外から利用時は要学認アクセス https://japanknowledge.com/library/ 
◆「世界大百科事典」全 34 巻 平凡社 2007 1 つの項目の主題範囲が広い大項目方式の百科事典。 [冊子体所在] 中央図書館：2 階 C 辞書・辞典	031 Se22
◆「ブリタニカ国際大百科事典」全 27 巻 TBS ブリタニカ 1994 1 つの項目の主題範囲が広い大項目方式の百科事典。 大項目(全 20 巻)、小項目(全 6 巻)ともに備えた百科事典。 [冊子体所在] 中央図書館：2 階 C 辞書・辞典	031 B92

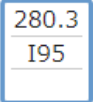
最新の用語や時事問題などを調べるには、毎年刊行される現代用語事典が便利です。

◆◇「現代用語の基礎知識」自由国民社 [冊子体所在] 中央図書館：2 階 C 辞書・辞典	
813.7 G34	[電子版] ジャパンナレッジ ※同時アクセス数上限あり ※学外から利用時は要学認アクセス https://japanknowledge.com/library/ 
◆◇「知恵蔵」朝日新聞社 [冊子体所在] 中央図書館：3 階 G 参考図書 ※最新版は電子のみ	
813.7 C42	[電子版] 朝日新聞クロスサーチ ※同時アクセス数上限あり https://xsearch.asahi.com/ 
◆「イミダス：情報・知識」集英社 [冊子体所在] 中央図書館：3 階 G 参考図書	
	813.7 I47
◆◇「日経キーワード」日経 HR [冊子体所在] 医学図書館：2 階 F 和図書 ※最新版は電子のみ	
332.1 N73 2014-15	[電子版] ジャパンナレッジ ※同時アクセス数上限あり ※学外から利用時は要学認アクセス https://japanknowledge.com/library/ 

6-3 人名事典

「人名事典」は、その人物の略歴などを調べるときに使います。以下にいくつかの人名事典を紹介しますが、ほかにもさまざまな種類のものがあります。

(1) 直接人名事典を検索する

日本の人名を調べる	◇「ジャパナレッジ版日本人辞典」 https://japanknowledge.com/library/ 上記URL または 図書館HP [検索ツール] ▶総合：図書からアクセス。 ※学外から利用するときは、学認ログインが必要です。 ※同時アクセス数に上限があるため、ログインできない場合は、時間を置いて再度お試しください。 神話の時代から現代までの、日本のあらゆる分野で活躍した人々や、良く知られた架空人物を網羅した、日本最大級の人名辞典。	
	◆「日本人辞典 復刻版」全7冊 平凡社 1979 【中央図書館：1階 A 参考図書】 全時代の日本人を検索可能。	
	◆「秋田人名辞典 第2版」 秋田魁新報社 2000 【中央図書館：1階 A 参考図書】 【医学図書館：秋田コーナー】 秋田県に関係した戦国時代から現代までの物故者を収録。	
	◇「researchmap」 科学技術振興機構 https://researchmap.jp/ 国内の大学・公的研究機関の研究者についてのデータベース。	
外国の人名を調べる	◇「岩波世界人名大辞典」岩波書店 2013 紀元前からの人物（架空の人物含む）を収録。 [冊子体所在] 中央図書館：1階 A 参考図書  [電子版] ジャパナレッジ ※同時アクセス数上限あり ※学外から利用時は要学認アクセス https://japanknowledge.com/library/ 	
	◆「岩波＝ケンブリッジ世界人名辞典」岩波書店 1997 【中央図書館：1階 A 参考図書】 「The Cambridge biographical encyclopedia」の日本語版。約15,000人の伝記を収録しています。	
	◆「Oxford dictionary of national biography」全61巻 【中央図書館：1階 A 参考図書】 英国人と英国の歴史に深く関与した人物5万人を収録しています。	

(2) どの事典に情報が載っているか検索する

特定の人物や地域、主題に関する情報が、どの人名事典や情報源にあるかを調べる索引。例えば、秋田県の人物について調べるにはどの情報源を見ればいいかがわかります。

◇「日本人名情報索引（人文分野）データベース」国立国会図書館 https://ndlsearch.ndl.go.jp/rnavi/db/jinmei 上記URLまたは「国立国会図書館サーチ」にアクセスし、リサーチ・ナビ▶全般▶テーマ別検索▶「日本人名情報索引（人文分野）」に進む	
◆「日本人名情報索引 改訂増補版」 国立国会図書館 1990 【中央図書館：1階 A 参考図書】	281.03 B12
◆「人名辞典大事典」全2巻 日本図書センター 2007 【中央図書館：1階 A 参考図書】	280.3 J52
◆「人物レファレンス事典 新訂増補」全8巻 日外アソシエーツ 1996-2007 【中央図書館：1階 A 参考図書】	281.03 J52
◆「外国人物レファレンス事典」全7巻 日外アソシエーツ 1999 【中央図書館：1階 A 参考図書】	280.3 G14

6-4 地名事典

「地名事典」は、ある地名の呼び方や書き方、所在や起源、その地域の特徴などを調べるときに使うツールです。

◇「新版角川日本地名大辞典」（DVD-ROM版）角川書店 2011 中央図書館：サービスデスク横にある電子資料閲覧PCで閲覧できます。	
◆「角川日本地名大辞典」全51巻 角川書店 1978-1990 【中央図書館：1階 A 参考図書】 都道府県別の巻立てで、各巻は地名の50音順になっています。	291.03 KA14
◆「日本歴史地名大系」全50巻 平凡社 1979-2005 【中央図書館：1階 A 参考図書】 都道府県別の巻立てで、各巻は市町村ごとに配列されています。	291.03 N77
◆「世界地名大事典」全9巻 朝倉書店 2012-2017 【中央図書館：1階 A 参考図書】 世界の地名が5大地域別に50音順で配列されています。	290.3 Se22
◆「日本分県地図地名総覧 2006年版」 人文社 2005 【中央図書館：1階 A 参考図書】 市町村合併の変遷図がついています。	291.038 N77 2006
◆「住宅地図」 ゼンリン 【中央図書館：1階 A 地図】 県内各市町村のものがそろっています。	291.24 Z3

6-5 専門事典

「専門事典」は、それぞれの分野ごとの用語や内容を編集したものです。専門事典では、百科事典には載っていない専門用語を調べることができます。以下で一部の専門辞典を紹介します。

6-5-1 人文・社会科学分野

◆◇「日本国語大辞典」第2版 全13巻 小学館 2000-2002 【冊子体所在】 中央図書館：2階C辞書・辞典		813.1 N71	【電子版】 ジャパンナレッジ ※同時アクセス数上限あり ※学外から利用時は要学認アクセス https://japanknowledge.com/library/ 
◆◇「大漢和辞典」 大修館書店 【冊子体】 (修訂第2版 全13巻 1989-1990) 中央図書館：1階A参考図書		813.2 Mo75	【デジタル版】 2018 中央図書館：サービスデスク横にある電子資料閲覧PCで閲覧できます。
◆「The Oxford English dictionary」 2nd ed. 20vols Clarendon Press 1989 【中央図書館：2階C辞書・辞典】 【医学図書館：参考図書】			833 O93
◆「岩波哲学・思想事典」 岩波書店 1998 【中央図書館：2階C辞書・辞典】			103 I95
◆「秋田大百科事典」 秋田魁新報社 1981 【中央図書館：2階C辞書・辞典】 【医学図書館：参考図書】			212.4 A37
◆「国史大辞典」 全15巻 吉川弘文館 1979-1997 【中央図書館：2階C辞書・辞典】			210.03 Ko53
◆「新教育学大事典」 全8巻 第一法規出版 1990 【中央図書館：2階C辞書・辞典】			370.33 Sh57
◆「経済学大辞典」第2版 全3巻 東洋経済新報社 1980 【中央図書館：2階C辞書・辞典】			330.3 Ke29
◆「ニューグローヴ世界音楽大事典」全21巻 講談社 1993-1995 【中央図書館：2階C辞書・辞典】			760.3 N68
◆「日本文芸鑑賞事典」全20巻 ぎょうせい 1987-1988 【中央図書館：1階A参考図書】			910.26 N77

6-5-2 自然科学分野

◆「マグローヒル科学技術用語大辞典」第3版 日刊工業新聞社 1996 【中央図書館：2階C辞書・辞典】	403.3 Ma15
◆「岩波理化学辞典」第5版 岩波書店 1998 【中央図書館：2階C辞書・辞典】【医学図書館：参考図書】	403 I95
◆◇「理科年表」 丸善 [冊子体] 中央図書館：2階C辞書・辞典 403.2 R41	[電子ブック] 令和7年 ※同時アクセス数上限あり ※学外から利用時は要学認アクセス  https://elib.maruzen.co.jp/elib/html/BookDetail/Id/3000174035
◆◇「岩波数学辞典」第4版 岩波書店 2007 [冊子体] 中央図書館： 2階B 400-499 自然科学 410.3 I95	[電子版] ジャパンナレッジ ※同時アクセス数上限あり ※学外から利用時は要学認アクセス  https://japanknowledge.com/library/
◆「化学便覧 基礎編」改訂6版 丸善 2021 【中央図書館：1階A-参考図書】	430.36 Ka16
◆「機械工学便覧」 丸善 2003-2008 【中央図書館：2階C 500-599 工学】	530.36 N71
◆「電気工学ハンドブック」第7版 オーム社 2013 【中央図書館：2階C 500-599 工学】	540.36 D58
◆◇「最新医学大辞典」第3版 医歯薬出版 2005 [冊子体所在] 中央図書館：2階C辞書・辞典 医学図書館：参考図書 490.3 Sa22	[電子ブック] ※同時アクセス数上限あり ※学外から利用時は要学認アクセス  https://elib.maruzen.co.jp/elib/html/BookDetail/Id/3000018958
◆◇「看護学大辞典」第6版 メヂカルフレンド社 2013 [冊子体所在] 中央図書館：2階C辞書・辞典 医学図書館：参考図書 492.9 Ka54	[電子ブック] ※同時アクセス数上限あり ※学外から利用時は要学認アクセス  https://elib.maruzen.co.jp/elib/html/BookDetail/Id/3000007465
◇MSD マニュアル（メルクマニュアル）プロフェッショナル版・家庭版 https://www.msdmanuals.com/ja-jp/	

6-6 新聞記事

最近話題になっている事件や過去の世相などを調べる場合、新聞は有効な情報源となります。たとえば、ある事実が発生した事実確認やある人物の関連情報を集める場合に活用できます。

また、新聞は、公共性が高く、中立の立場で書かれているように思われがちですが、新聞社や記者によって、問題への取り組み方や見解の相違により記事の内容が異なってくるものです。

同じ事柄の記事でも、複数の新聞を読み比べることで、さまざまな見方・考え方を知ることができます。

6-6-1 本紙(原紙)・縮刷版・DVD

新聞本紙は長期保存が難しく、保管スペースも限られている為、保存期間が短くなっています。

保管しやすいように、本紙を縮小印刷し、一か月分を1冊にまとめたものが縮刷版です。また一部DVD版も所蔵しています。附属図書館での保管期間・所蔵状況は、下記のとおりです。

	本誌保存期間		縮刷版所蔵分
	中央図書館	医学図書館	中央図書館
秋田魁新報	5年間	6ヵ月間	1966.7-1974.2
朝日新聞	1年間	6ヵ月間	1949.1-1974.6, 1974.8-2007.12
毎日新聞	1年間	6ヵ月間	1950.1-1958.3, 1970.3-1974.12, 1981.1-1995.12
読売新聞	1年間	6ヵ月間	1970.2-1974.12, (DVD版)1961-1980
産経新聞	1年間		
日本経済新聞	1年間	6ヵ月間	1995.9-2013.12
河北新報	1年間		
日刊工業新聞	1年間		1970.2, 1970.5-1975.1
The Japan Times	1年間		1981-1997

6-6-2 Web版

一部新聞の記事は、秋田大学で契約している記事検索データベースから閲覧が可能です。

図書館ホームページ 「検索ツール」→「総合：新聞・雑誌」

◇「朝日新聞クロスサーチ」朝日新聞社 <https://xsearch.asahi.com/>

※同時アクセス数に上限があるため、ログインできない場合は、時間を置いて再度お試しください。

※学外から利用時は anet で通知した ID、パスワードでアクセス

朝日新聞社のオンライン記事データベースで、1985 年以降の記事が検索できます。記事はテキスト表示ですが、2005 年 11 月以降は切り抜きイメージ表示で写真や図表も確認できます。1945～99 年は縮刷版が閲覧可能。その他、朝日新聞社発行の雑誌「週刊朝日」「AERA」、現代用語辞典「知恵蔵」も閲覧できます。



◇「さがけデータベース」秋田魁新報社

秋田魁新報の記事（1996 年 1 月～前日分まで）の検索と全文が見られます。

なお、下記のデータベースを利用するときは、図書館サービスデスクへ申し込みが必要です。

◇「G-Search セレクト」ジー・サーチ（館内専用 PC から閲覧）

全国紙や全国各地の地方紙などの新聞、専門紙誌などの記事検索と全文閲覧ができます。

6-6-3 Web 版無料サイト

インターネットで閲覧できる新聞記事は、記事の内容が本誌と異なる場合もありますのでインターネット版なのか、本紙での記事なのかを確認し、必要であれば記事の掲載日付を確認して、本紙をご覧ください。

◇「Goo News」	https://news.goo.ne.jp/
◇「Yahoo! ニュース」	https://news.yahoo.co.jp/
◇「朝日新聞デジタル」 朝日新聞社	https://www.asahi.com/
◇「毎日新聞デジタル」 毎日新聞社	https://mainichi.jp/
◇「日本経済新聞 電子版」 日本経済新聞社	https://www.nikkei.com/
◇「読売新聞 ONLINE」 読売新聞社	https://www.yomiuri.co.jp/
◇「秋田魁新報電子版」 秋田魁新報社	https://www.sakigake.jp/

※Web 版には一部会員限定となっている記事もあります。限定記事を閲覧する場合は、各自での会員登録が必要な場合もあります。

6-6-4 冊子体で記事を探す

データベースなどでも検索できない年代の記事は、冊子体を使って探してみましょう。

◆「明治ニュース事典」 全 9 巻 毎日コミュニケーションズ 【中央図書館：1 階 A 参考図書】	210.6 Me25
◆「大正ニュース事典」 全 8 巻 毎日コミュニケーションズ 【中央図書館：1 階 A 参考図書】	210.6 Ta24
◆「昭和ニュース事典」 全 9 巻 毎日コミュニケーションズ 【中央図書館：1 階 A 参考図書】	210.7 Sh97
◆「新聞集成明治編年史」 全 15 巻 財政経済学会 【中央図書館：書庫 2 階 Q 200-299 歴史】	210.6 Me25
◆「朝日新聞記事総覧」 日本図書センター 【中央図書館：1 階 A 参考図書】 大正 1 年 7 月-8 年 6 月、昭和 51 年 1 月-64 年 1 月分を所蔵	071 A82
◆「毎日ニュース事典」 毎日新聞社 【中央図書館：1 階 A 参考図書】 1973-1980 年版を所蔵	071 Ma31

ウィキペディア(Wikipedia)



ウィキペディアに掲載されている記事のジャンルは幅広く、既存の事典にはない項目も多いので（“んだッチ”もある）、「調べ物」として利用するには便利です。しかし、誰でも編集に参加できるため、情報の信頼性・著作権侵害などが問題になることがあります。残念ながら、秋田のヒーロー“超神ネイガー”は「参考文献や出典が全く示されていないか、不十分です」と警告表示されています。

日本では過去に宮内庁の職員が、自分の所属する団体の記事を、団体にとって都合よく書き換えたとして問題になりました。アメリカのある大学では、テストでの共通の間違いがウィキペディアからの引用によるものだったことが判明しました。

調べ物の際は、ウィキペディアの内容を鵜呑みにせず、このガイドブックで紹介している信頼性の高い資料などを複数確認するようにしましょう。